

平成25年度高松市公開事業評価 実施事業に係る検討状況調書〔概要〕

(千円)

事業番号	事業名	担当局 (担当所属)	判定結果	検討方向	今後の進め方 (今後の方針, 今後の取組予定)	H25年度当初 予算 (事業費)	H26年度当初 予算 (事業費)
1	ケーブルテレビ広報事業	総務局 広聴広報課	改善継続	改善継続	<p>地域の個性および自立性を尊重した地域づくりを推進するためには、市と市民との情報共有が不可欠となっていることから、現在、多くの市民に市政情報等を伝達できるよう、広報紙をはじめ、テレビやラジオ、インターネットなど多種多様な広報媒体を活用しているところである。</p> <p>ケーブルテレビによる広報事業は、広報紙だけでは十分に伝えられない市政情報について、利点である動画により、分かりやすく情報提供できるとともに、繰り返し放送することが可能となることから、他の広報媒体に比べて、視聴機会の拡大に効果がある。また、災害などの緊急時には、避難勧告などの重要な情報を迅速に放送するなど、地域に密着した広報手段となっており、引き続き、事業を実施していく必要がある。</p> <p>なお、公開事業評価での判定結果と評価者、市民評価者の貴重な意見を踏まえ、より市民に見てもらえるような番組づくりとともに、放送時間帯を見直すこととしている。また、ケーブルテレビ加入率の向上について、事業主体であるケーブルメディア四国に働きかけていく。(消費税率引上げに伴い、前年度より予算が増額となる。)</p>	18,310	18,787  (+477)
2	公有財産管理事務	財政局 財産管理室	改善継続	改善継続	<p>未利用財産については、規模、形状、位置関係や未利用財産に至った経緯等、多種多様である。</p> <p>このうち、単独での利用が可能な土地については、昨今の景気低迷による土地需要の停滞などにより売却件数が伸び悩んでいることから、公開事業評価での意見も踏まえ、売却手続きの迅速化や民間手法の取り入れなど、どのような見直しが可能か引き続き検討する中で、売却促進を図るため、不動産業関係団体のあっせんによる仲介制度を導入する予定としている。</p> <p>また、開発団地の法面や不整形地など利用が困難な土地については、草刈や樹木伐採などの地元要望が年々増加傾向にあり、財産管理上の課題となっているため、経費の削減につながるよう、他市の事例も研究する中で、効果的な維持管理手法を検討し、より適切な財産管理に努める。</p>	61,277	47,338  (-13,939)
3	乳幼児等医療費助成事業	健康福祉局 こども家庭課	改善継続	拡充	<p>判定結果は改善継続であったが、拡充の意見も多く、また市民団体等から拡充への強い要望が出されている状況も踏まえ、子どもたちの健全育成と子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、特に高額となる入院医療費の助成対象について、現在、小学校卒業までとしているものを、平成26年4月診療分から中学校卒業までに拡大する。</p> <p>その際の小・中学生に係る入院医療費助成の給付方法については、利用者の窓口での一時的な負担の軽減と利便性向上を図るため、償還給付方式から現物給付方式による助成とすることを検討している。</p> <p>また、制度に対する市民の理解を深めるために、市ホームページや広報たかまつを活用するほか、ポスター・チラシによる制度の周知・啓発を図っていく。(かかりつけ医等の推奨事業については、保健対策課が実施している)</p> <p>なお、引き続き、国に全国統一の制度創設を要望するとともに、県に対しては、助成対象枠の拡大や所得制限の撤廃を求めていく。</p>	1,226,713	1,112,667  (-114,046)
4	害虫駆除事業	健康福祉局 生活衛生課	縮小	縮小	<p>公開事業評価の判定結果を受け、市内各地区衛生組合協議会へのアンケート調査や、他都市の害虫駆除実施状況調査を実施した。これらの結果を踏まえ、駆除箇所の見直しを行った。</p> <p>具体的には、平成26年度においては、マンホールや県道・国道への薬剤散布を取り止め、委託車両1台分の経費を削減する。今後は、平成27年度に予定されている現場事務所移転に併せて、事業実施体制を検討していく。</p>	40,462	34,978  (-5,484)

平成25年度高松市公開事業評価 実施事業に係る検討状況調書〔概要〕

(千円)

事業番号	事業名	担当局 (担当所属)	判定結果	検討方向	今後の進め方 (今後の方針, 今後の取組予定)	H25年度当初 予算 (事業費)	H26年度当初 予算 (事業費)
5	がん対策推進事業	健康福祉局 保健センター	改善継続	改善継続	がん検診受診者を増やすためには、市民が受診しやすい環境づくりや、効果的ながん予防の普及啓発を継続する必要がある。今後、公開事業評価における意見も踏まえ、企業・事業所など職域との連携を強化し、働き盛り世代の受診率向上対策や、広告媒体を活用した啓発などに取り組む。また、福祉総合システム導入に伴う帳票作成の外部委託により、受診券等に係る経費の抑制に努めるとともに、より効果的な健診案内となるよう改善に努める。	460,954	376,142 (-84,812)
6	ごみ再資源化事業	環境局 環境保全推進課	改善継続	改善継続	リサイクル率の向上のための新たな取り組みを実施する。 具体的には、今年度から、南部クリーンセンターから搬出される熔融スラグを市が発注する土木工事の埋め戻し材料として試行的に利用するほか、10月からは、市内15か所に回収ボックスを設置し有用金属を回収する使用済小型家電リサイクルモデル事業を実施しており、更に、平成26年度は、回収箇所を増やす予定である。また、評価者の意見や先進地域の事例を踏まえ、雑紙(ごつがみ)の回収促進を図る新たな事業や、ごみ分別等の優良な地域の表彰事業を実施する予定である。 なお、リサイクル率低下については、小売店による店頭回収の拡大が影響していると予想されることから、リサイクル率の実情を把握するため、現在、店頭回収の数量の調査を実施している。 (リサイクル向上のための取り組みに係る経費および消費税率引上げにより、前年度より予算が増額となる。)	190,619	202,582 (+11,963)
7	企業誘致・起業支援による地域産業活性化促進事業	創造都市推進局 産業振興課	拡 充	拡 充	現在、十分にフォローできていない既存企業への対応や設備投資の情報収集などをこれまで以上にスピード感を持って取り組んでいくため、人員体制の強化と必要な事業費の確保に努める。 また、成長が見込まれる県内外の企業に対して、本市の強みである温暖な気候や、災害が少ないという地域特性に加え、充実した商業施設や医療施設の整備など、本市の魅力を積極的にアピールするとともに、立地環境や助成制度の説明をするための企業訪問の強化や更なるワンストップサービスの充実にも努め、今回の公開事業評価の判定結果の期待に応えられるよう企業誘致活動を推進していく。 (企業誘致件数の増加に伴い、前年度より予算が増額となる。)	33,093	275,669 (+242,576)
8	花いっぱい推進事業	都市整備局 公園緑地課	改善継続	改善継続	本事業は、改善継続の判定結果を受け、以下の項目について改善を検討する。 フラワーフェスティバルの花壇経費については、花壇の量や品質を確保する中で、引き続き、第6次行財政改革計画登載事業として、経費の節減に取り組んでいく。 フラワーフェスティバルでの花壇への誘導については、来年度の開催に向け、来場者の動線を考慮した花壇設営やブーステントの配置等を見直すほか、中央公園周辺へのプランターの配置等を検討する。 花好きで情緒豊かな次世代を育成するため、フラワーフェスティバルにおいて「花育」の視点を取り入れたイベントの実施を検討する。 本事業を効果的に進めるため、コミュニティ協議会等に協力を求めるなど、市民を巻き込んだ花いっぱい運動の意識高揚を図り、ボランティア花壇の増加を目指す。 フラワーサークル高松については、事業推進の核となる団体と位置づけ、魅力ある活動内容や帽子等による会員相互の連帯強化などを図るとともに、広報媒体を用いて特に若い世代の会員を募り、組織の拡充を図る。 (消費税率引上げに伴い、前年度より予算が増額となる。)	44,357	45,533 (+1,176)